

先月のネイチャーウォーク

～行幸（みゆき）湖春探し ちよつとだけ茨城県～

（南栗橋駅～幸手駅）



2月はいにくの雨により中止となりましたが、3月のネイチャーウォーク当日は澄みわたるような晴天。1月に引き続き富田稔さんのリーダーのもと、埼玉県は北東に位置する南栗橋駅に、総勢40名近くの参加者が集まりました。

駅前を元気よく出発！ したはいいのですが、いざ駅から外に出てみればなんとも寒い冬の風が吹き付けてきました。季節外れの北風と太陽のエキシビジョンマッチでも開催されていたのでしょうか？

今年は記録的な暖冬ではありましたが、3月に入ってやっと、と言いますか、今更と言いますか...



しばらく歩くと見えてくる権現堂調節池、別名行幸湖。平成 16 年の埼玉国体では、ここでカヌー競技も行われました。



最初のコース説明の時に、鳥はほとんどいないといわれておりましたが、ホントに冬鳥の姿はまばら。寂しい...

冷たい風が吹き付ける中、河川敷でいち早く青々とした葉っぱを茂らせているのはセイヨウカラシナ。もともとロシア生まれの外来種ですが、今や全国の河川敷ですっかりお馴染みとなってしまう。葉っぱは柔らかいうちにおひたしにして食べるとそれなりに美味しいそうですが...誰も摘んでいきませんでした。



身の丈ほどもあるセイヨウカラシナとは対照的に、人差し指ほどのツクシが顔をだしていました。



道中にあった、とある立派なおやしきの生垣。
よく見るとそのサイズがハンパではありません。



さて、お楽しみのお弁当の時間。ここはサクラの下。幸いに？まだ咲いてはいませんでした。花の時期はとてもこの状態でお食事することはできないでしょうネ。

表彰式（認定証）の時間。今回はなんと6人もの受賞者が。H内さんは50回参加という快挙。認定証の用紙も景品も数に足らず。申し訳ありません。5人の方は次回に持ち越しということでご了承を。



権現堂堤から下りるとまもなく、一面の菜の花畑！真っ黄色でした。この先は幸手の街中に入り、住宅を抜け、車道を横切りながら、幸手駅へと歩きました。やあ、今日も楽しかった！

お疲れさまでした。